学校番号	305

令和８年度　(学)人文ステップアップ

教科	人文ステップアップ	科目	(学)国語特別講座	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	「私大マーク対応現代文◆過去問題集」（桐原書店）						
副教材等	私大マーク対応現代文◆過去問題集（桐原書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業は大学受験等にも対応できるよう演習に取り組むとともに、大学進学後の接続を見据えた国語力の向上を目指す。

2　学習の到達目標

現代文を適切に読解・表現し、的確に理解する能力を育成するとともに、思考力を伸ばし、言語感覚を養う。さらに、入試等にも対応できる実践力を身につける。現代文問題集や過去の入試問題を活用し、長く、難解な文章に慣れ、正しく読解する能力を養うため、それにむけた演習を行う。

【知識及び技能】

現代文を適切に読解・表現し、的確に理解する能力を育成する。

【思考力、判断力、表現力等】

思考力を伸ばし、言語感覚を養う。さらに、入試に向けた実践力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】

高校における学習の先に、大学での学びがあることを理解し、自分の興味関心を問い直し、専門分野や専攻を選択する力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	評論を読解するうえで必要な日本語の語彙、表現などの知識を身につけている。また、これらの知識を使って、文章を読み解いて設問に答えたり、レポートを作成する技能を身に付けている。	目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考えなどの概要や要点、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えたりすることができる力を身に付けている。	日本語の背景にある文化・現代的な諸課題に対する理解を深め、意見構築に向けて主体的に取り組む態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	評論1 ［教材］ 「私大マーク対応現代文◆過去問題」前半	ａ：・文章の内容を正しく理解しているか。 ｂ［　読む　］：・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 ｃ：・授業への主体的な取り組みができているか。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート プレゼンテーション	振り返りシート
	評論2 ［教材］ 「私大マーク対応現代文◆過去問題」後半	ａ：・文章の内容を正しく理解しているか。 ｂ［　読む　］：・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 ｃ：・授業への主体的な取り組みができているか。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート プレゼンテーション	振り返りシート
二学期	表現1 ［教材］ 入試過去問題	ａ：・文章の内容を正しく理解しているか。 ｂ［書く］：関心をもった事柄に関連するさまざまな論理的な文章などをもとに、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 ｃ：・授業への主体的な取り組みができているか。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート プレゼンテーション	振り返りシート
	表現2 ［教材］ 入試過去問題	ａ：・文章の内容を正しく理解しているか。 ｂ［書く］：関心をもった事柄に関連するさまざまな論理的な文章などをもとに、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 ｃ：・授業への主体的な取り組みができているか。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート プレゼンテーション	振り返りシート
三学期	入試問題･表現 ［教材］ 入試過去問題	ａ：文章の内容を正しく理解しているか。 ｂ［読む・書］：文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえているとともに、関心をもった事柄に関連するさまざまな論理的な文章などをもとに、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 ｃ：・授業への主体的な取り組みができているか。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート プレゼンテーション	振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度